

明日から使える授業のヒントがいっぱい!



先生のための

金融教育セミナー



2017年 8月17日 [木] 9:50~16:20

会場:日本教育会館 (東京都千代田区) / 定員:150名(先着順)/ 参加費:無料

対象:全国の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・高等専修学校・特別支援学校(学級)・ 大学の教員、教育委員会指導主事、および教職を目指す大学生・大学院生

生徒や学生にお金との正しい関係を伝え、現実社会をよりよく生きる力を育むために、金融教育につい て考えてみませんか? このセミナーでは、パネルディスカッションや実践発表、ワークショップなど を通じて、高等学校、大学での金融教育に役立つノウハウやヒントをご紹介します。

プログラムのご案内

※交通費・宿泊費・飲食費は参加者負担となります。

※プログラムは変更になる場合があります。

▶ 9:20~ 受付開始

▶ 9:50~11:30

●来賓挨拶 文部科学省初等中等教育局 教育課程課長

●パネルディスカッション 「次期学習指導要領が求める児童・生徒像と金融教育」

<パネリスト>

独立行政法人教職員支援機構次世代型教育推進センター 大杉 昭英 上席フェロー 東京大学大学院経済学研究科

東京都立国際高等学校

東京都立忍岡高等学校

松島 斉教授

宮崎 三喜男 主任教諭

高橋 靖子 主幹教諭

<コーディネーター> 金融広報中央委員会事務局 金融教育プラザリーダー 岡崎 竜子

▶12:30~16:20 ● 分科会 4つの分科会を開催します。<u>詳細は裏面をご覧ください</u>。



会場:日本教育会館(東京都千代田区)

・都営新宿線・東京メト□半蔵門線 神保町駅(A1出口) 徒歩3分

・都営三田線 神保町駅(A8出口) 徒歩5分

・東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口) 徒歩5分

FAXまたはメールにてお申し込みください。

FAXの場合は、裏面の応募欄に必要事項をご記入のうえ、送信してください。 メールの場合は、FAX応募欄と同じ内容をセミナー事務局のメールアドレス にお送りください。共に先着順となります。

ご参加いただける方には後日参加証を送付いたします。

FAX: 03-6661-2473 【申し込み先】

メール: seminar2017@earth-net.co.jp

【お問い合せ】先生のための金融教育セミナー事務局

TEL: 03-6661-6272 (平日10時~18時)

※ 8月7日(月)には、小学校・中学校向けのセミナーを開催します。詳しくは「知 るぽると」ホームページをご覧ください。



主催:金融広報中央委員会 後援:文部科学省、金融庁、消費者庁、東京都教育委員会、全国公民科・社会科教育研究会、 全国家庭科教育協会、日本消費者教育学会、経済教育ネットワーク、日本銀行

分科会プログラム

 \triangleright 12:30 \sim 16:20

ご希望の分科会を1つ選び、下段の応募欄の口欄にチェックしてください。実践発表のあと、 発表に関連する内容でのワークショップを行います。

※プログラムは変更になる場合があります。 高等学校分科会①(定員:40名程度) 高等学校分科会②(定員:40名程度) 【進行・コメント】 【進行・コメント】 独立行政法人教職員支援機構次世代型教育推進センター 岐阜大学教育学部 大藪 千穂 教授 大杉 昭英 上席フェロー 【実践発表・ワークショップ】 【実践発表・ワークショップ】 ○宮崎県立日南高等学校 中山 知子 教諭 ○東京都立国際高等学校 宮崎 三喜男 主任教諭 「少子高齢化社会における社会保障制度について多角 「ひとり暮らしの生活費をシミュレーションしてみよう」 的に考えてみよう」(3年 政治・経済) (1年 家庭基礎) ○新潟県農林水産部漁港課管理係 澁谷 亮輔 主任 ○東京学芸大学附属特別支援学校 小金井 俊夫 副校長 (元 新潟県立十日町高等学校教諭) 「お金はゆたかな暮らしのパートナー ~特別支援学校高等 「商品開発や起業を学んで」(2年 政治・経済) 部でのお金の学習~」(特別支援学校高等部) 高等学校分科会③(定員:40名程度) 大学分科会(定員:30名程度) 【進行・コメント】 【進行・コメント】 富山県立新湊高等学校 谷内 祥訓 校長 帝京大学大学院教職研究科 小関 禮子 客員教授 【実践発表・ワークショップ】 【実践発表・ワークショップ】 ○宮城県立宮城広瀬高等学校 佐藤 静江 教諭 ○仙台青葉短期大学 小形 美樹 教授 「金融をとりまくパーソナルファイナンス ~お金を借りる、 「『キャリア教育』としての『金融教育』 ~大学における効 将来に備えるについて考える~」(3年 商業) 果的な実施方法~ | ○愛知県立東海商業高等学校 黒瀬 喜人 教諭 ○群馬大学教育学部 小林 陽子 准教授 「『東海市まちづくり応援大使』〜知的財産権を活用した 「教員養成課程における金融教育」 金融教育」(3年 商業)

FAX	応募欄 切り	取らずにこのままFAXしてく	ださい	FAX₹	番号:03-66	61-2473	
ふりがな 【お名前】			【ご希望の分科会)		等学校分科会① 等学校分科会③	□高等学校分科会② □大学分科会	
【ご連絡先】	□勤務先 /□ご自 ご住所 〒	宅(TEL	-	-)	※日中ご連絡のつきやすい 電話番号をご記入ください。	
【メールアドレス】							
【ご職業】 □教員 学校名: ご担		 旦当教科:		都道府県の金融広報委員会から委嘱され			
□教育委員会指導主事 ご所属先:					た「金融・金銭教育研究校」または「金融 教育研究グループ」に所属していますか?		
□教職を目指す大学生・大学院生 学校名:					□はい / □いいえ		
● 金融教育に関するご質問・ご意見をお寄せください。パネルディスカッションの中で取り上げることがあります。				※希望者のみご記入ください。			
					【付属プログラム 】日本銀行本店の見学		
					◎8月18日(金)		
					1日3回開催。各回定員20名。見学のコースは すべて同じです。 (所要時間:約1時間10分)		
					□9:30~ □10:00~ □10:30~		